

外来種拡散防止の取り組み

1 東京都自然保護員(東京都レンジャー)の配置

自然保護と適正利用の担い手として、都レンジャー制度を創設

- ・おがさわら丸の入出港時に動植物の持ち込み及び持ち出しをチェック
- ・観光業者などへの指導及び助言 など



写真 都レンジャーの入港立会い

2 公共事業環境配慮指針の策定

自然環境等への影響を極力低減するための配慮事項を定め、都が施行する公共事業の実施に当たって点検・検証

- ・材料の選定に当たっては、移入種に対する十分な予防措置を行う
- ・材料、工事資材等の島内及び島間の移動に際しては移入種に対する十分な予防措置を行う など

3 普及・啓発

東京都と小笠原村では、関係機関、関係団体の理解と協力を得ながら、外来種拡散防止について普及・啓発

(1) パンフレットの作成・配布

- ・外来種対策のパンフレット、ポスターを作成し、関係者へ配布、掲示依頼

(2) 船内等での普及啓発

- ・おがさわら丸船内において、二見港入港日に外来種対策のビデオ放映
- ・二見港ははじま丸船客待合所で外来生物拡散防止のビデオを上映
- ・母島行きのははじま丸船内で、ドロの持込防止の船内放送



写真 船客待合所のモニター

(3) 小中高校生への普及啓発

総合学習の時間に、外来種対策等について東京都レンジャーが説明、指導

(4) 中学生、村民ボランティアによる外来種対策

中学校の総合学習や村民のボランティアを募り、外来種対策を実施



写真 中学生による南島外来種排除



写真 ボランティアによる南島外来種排除

(5) 看板設置

父島南部地域へのニューギニアヤリガタリクウズムシの拡散を防止するため、ブタ海岸より南へ行く方に対し、靴底の海水洗浄のお願い看板をブタ海岸に設置



写真 靴底の海水洗浄のお願い看板

(6) 泥落としマットの設置等

- ・二見港ははじま丸船客待合所に靴の泥落としコーナーを設置
- ・母島下船時に塩水マットによる靴底洗浄
- ・観光船乗船時の塩水靴底洗浄



写真 母島下船時の塩水マット



写真 観光船乗船時の靴底洗浄